

児童手当・特例給付 認定請求書

(あて先) 南魚沼市長

太枠内を記入してください。

※次のとおり認定請求します。なお、支給決定に関して担当職員が私の世帯の所得税、加入年金情報等の資料を閲覧することに同意します。

		提出年月日		受付確認年月日		
		令和	.	令和	.	
請求者	父母のうち生計を維持する程度の高い方(児童を扶養する方)	生年月日	昭和・平成	.	.	
	住(法人の事務所の住所)	個人番号				
	1月1日時点の住所	上欄の住所と異なる場合は記入してください ※申請事由の発生日が1/1~4/30の場合は前年1月1日の住所を記入				
	加入年金	ア. 加入年	ウ. 加入月	エ. 加入日	請求者と異なる名義の口座にはお支払いできません	
支払希望金融機関(請求者名義のもの)		(金融機関名)		(本支店)		
配偶者	同居の場合「同」に別居の場合「別」に○をして右の欄に住所を記入してください	生年月日	昭和・平成	.	.	
	配偶者の同居・別居の別	配偶者の個人番号				
	現住所と異なる場合1月1日時点の住所	現住所と異なる場合は1/1時点の住所を記入してください ※申請事由の発生日が1/1~4/30の場合は前年1月1日の住所				
	配偶者の職業	ア. 被用者(サラリーマン等) イ. 公務員(勤務先:)				
児童	同居の場合「同」に別居の場合「別」に○をして下の欄に住所を記入してください	同居・別居の別	監護の有無	生計関係	請求者が父母の場合は「同一」にそれ以外の場合は「維持」に○をしてください	
	18歳到達後最初の3月31日を迎える前の子ども全員を記入してください	海外留学している場合の出国年月	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	
			令和	令和	令和	子どもと生活を共にしていれば「有」に○をしてください 単身赴任の場合も「有」に○
			平成	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			令和	令和	令和	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			平成	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			令和	令和	令和	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
			令和	令和	令和	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
譲渡所得	有・無	扶養親族等及び児童の数		人 (うち老人控除対象配偶者及び老人扶養親族の合計数 人)		
控除	雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者控除額 障 人・特障 人	寡婦・寡夫・勤労学生控除額 児童手当法施行令第3条第1項による控除	
		円	円	円	円	
令和 年分の所得合計額		控除後の所得額		所得制限限度額		
		円	円	万円	区分 <input type="checkbox"/> 児童手当 <input type="checkbox"/> 特例給付	
認定・却下年月日	支給開始年月	手当月額	3歳未満分	手当月額合計	円	
令和	令和		小学校修了前分			
			中学生分			
					,000円	

添付書類は
裏面参照

必要書類 1. 請求者名義の通帳等の写し 2. 請求者及び配偶者のマイナンバー確認書類

【添付書類】

《通常》

- 口座番号の確認できるもの（通帳、カード）の写し
- 請求者及び配偶者のマイナンバー確認書類（児童と別居の場合は児童の分も）

以下のケースにより追加で必要となるもの

《別居監護》（請求者と子が別居の場合）

- 別居監護申立書
- 児童のマイナンバー確認書類

《同居父母》（父母が別居しており双方から認定請求がなされている場合に子どもの同居者に支給する場合）

- 父母別居申立書
- 離婚協議中であることを明らかにできる書類

《留学》（子供が海外留学している場合）

- 海外留学申立書
- 留学先の学校の在学証明書
- 翻訳書

《未成年後見人》（請求者が未成年後年人の場合）

- 未成年後見人申立書
- 請求に係る子どもの戸籍抄本等

《父母指定者》（父母が海外に住所があり、子の祖父母等が申請をした場合）

- 父母指定者指定書（または父母指定者指定届受領証）
- 父母等の居住状況がわかる書類等

《生計維持者》（父母以外の養育者が請求の場合）

- 生計維持申立書

《外国人》

- 通帳の写し（口座名義人のフリガナが確認できるように）
- 請求者の在留カードの裏表写し
- できれば、子どもの在留カードの写し